小学校・中学校・高等学校
キャリア教育推進の手引（平成１８年１１月文部科学省）（抜粋）

○小学校学習指導要領におけるキャリア教育に関連する主な目標・内容等

総　則	第３総合的な学習の時間の取扱い ２　総合的な学習の時間においては，次のようなねらいをもって指導を行うものとする。 (2) 学び方やものの考え方を身に付け，問題の解決や探究活動に主体的，創造的に取り組む態度を育て，自己の生き方を考えることができるようにすること。 ６　総合的な学習の時間の学習活動を行うに当たっては，次の事項に配慮するものとする。 (2) 自然体験やボランティア活動などの社会体験，観察・実験，見学や調査，発表や討論，ものづくりや生産活動など体験的な学習，問題解決的な学習を積極的に取り入れること。 第５指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項 ２　以上のほか，次の事項に配慮するものとする。 (4) 各教科等の指導に当たっては，児童が学習課題や活動を選択したり，自らの将来について考えたりする機会を設けるなど工夫すること。
道　徳	第1　目標 （略～）学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。 第２　内容 １　主として自分自身に関すること　　３　主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること ２　主として他の人とのかかわりに関すること　　４　主として集団や社会とのかかわりに関すること
特別活動	第１　目標 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。 第２　内容 A　学級活動 学級活動においては，学級を単位として，学級や学校の生活の充実と向上を図り，健全な生活態度の育成に資する活動を行うこと。 (1) 学級や学校の生活の充実と向上に関すること。 学級や学校における生活上の諸問題の解決，学級内の組織づくりや仕事の分担処理など (2) 日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関すること。 希望や目標をもって生きる態度の形成，基本的な生活習慣の形成，望ましい人間関係の育成，学校図書館の利用，心身ともに健康で安全な生活態度の形成，学校給食と望ましい食習慣の形成など D　学校行事 学校行事においては，全校又は学年を単位として，学校生活に秩序と変化を与え，集団への所属感を深め，学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと。 (5) 勤労生産・奉仕的行事 勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに，ボランティア活動など社会奉仕の精神を涵養する体験が得られるような活動を行うこと。 第３　指導計画の作成と内容の取扱い １　指導計画の作成に当たっては，次の事項に配慮するものとする。 (2) 学級活動などにおいて，児童が自ら現在及び将来の生き方を考えることができるよう工夫すること。

各教科の「目標」の中でキャリア教育に関連が深いと思われる箇所	
国　語	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。 (1) 相手に応じ，経験した事などについて，事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに，話し合おうとする態度を育てる。〔第１学年及び第２学年〕（他学年略）
社　会	社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる民主的、平和的な国家・社会の形成者としての必要な公民的資質の基礎を養う。 (1) 地域の産業や消費生活の様子，人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし，地域社会の一員としての自覚をもつようにする。〔第３学年及び第４学年〕 (2) 地域の地理的環境，人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし，地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。〔第３学年及び第４学年〕 (3) 地域における社会的事象を観察，調査し，地図や各種の具体的資料を効果的に活用し，調べたことを表現するとともに，地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。〔第３学年及び第４学年〕（他学年略） (1) 我が国の産業の様子，産業と国民生活との関連について理解できるようにし，我が国の産業の発展に関心をもつようにする。〔第５学年〕 (2) 我が国の国土の様子について理解できるようにし，環境の保全の重要性について関心を深めるようにするとともに，国土に対する愛情を育てるようにする。〔第５学年〕 (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに，我が国の歴史や伝統を大切にし，国を愛する心情を育てるようにする。〔第６学年〕 (2) 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし，平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。〔第６学年〕